



様式第6号 (第6条関係)

令和3年 4月 30日

(宛先) 安曇野市議会議長 召田義人

会派名
代表者氏名 林 孝彦
経理責任者氏名 林 孝彦



令和2年度政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により、令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位：円)

| 項目 | 決算額 | 備考 |
|-------|----------|-------------|
| 政務活動費 | 120,000円 | 120,000円×1人 |
| 合計 | 120,000円 | |

支出の部

| 項目 | 決算額 | 備考 |
|--------------|----------|--|
| 調査研究費 | 19,360円 | 名古屋市観光案内所および京都駅ビルインフォメーション観望研修交通費19,360円 |
| 研修費 | 36,840円 | 案内料3000円、施設使用料1040円、入館料800円、年費費32,000円 |
| 資料作成費(文具事務費) | 15,184円 | 資料印刷費等(49201円のうち15,184円を充当) |
| 資料購入費 | 48,616円 | 図書書籍代48,616円 |
| 合計 | 120,000円 | |

2 収入支出差引残高

0円

備考

- 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 政務活動実施状況(別紙)を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

| | | |
|--------------------|---|--|
| 活動名 | 名古屋市と京都市における観光案内・観光振興の取り組みについての調査研究 | |
| 活動区分 | ①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他 | |
| 活動の目的 | | |
| 活動の概要 | 日時 | 令和3年 3月 24日(水) から 年 月 日()まで 午後3時 30分から午後6時 30分まで |
| | 研修先・主催者等 | 名古屋市観光案内所(名古屋市) [REDACTED] 駅ビルインフォメーション(京都市) [REDACTED] など |
| | 報告内容・実施したこと。 | 名古屋市観光案内所は、コロナ禍の中でも名古屋周辺の観光のために貢献している。観光客は以前より少なくなっている、特に外国人観光客は激減しているが、日本在住の外国人は訪れているようだ。名古屋城が一番の人気の場所だということである。客の希望に合わせて、親切に対応していた。 京都駅にある駅ビルインフォメーションは、駅ビルの案内等を主にしているが、コロナ禍の変化する状況の中で、店舗の営業情報・時短情報等も知らせている。大抵の客は観光予定を持っているので、必要に応じて案内・助産をい 京都総合観光案内所(京なび)もあり、開所時間の短縮を行っている。京都の伝統産業の展覧会もあったので見学した。観光客を引き付ける情報発信が大切である。 |
| まとめ(感想・市政に活かせること等) | 名古屋市と京都市における観光案内・観光振興の取り組みを参考に、安曇野市の観光案内・観光振興の取り組みを向上させたい。そして、安曇野市政の発展に貢献したい。 | |

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

| | | |
|-------|--|--|
| 活動名 | 政務活動に関する研修 | |
| 活動区分 | ①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他 | |
| 活動の目的 | 政務活動のために研修をした。 | |
| 活動の概要 | 日時 | 年 月 日 () から 年 月 日 () まで 時 分から 時 分まで |
| | 研修先・主催者等 | 令和2年7月17日(金)松枯れ現地視察案内料(香山由人さん、松川村(大)市) 令和2年10月25日(日)安曇野市民まちづくり施設使用料(きぼう学習室) 令和2年12月31日(木)安曇野アートヒルズミュージアム美術館入館料 |
| | 報告内容・実施したこと。 | 令和2年度年会費 安曇野市豊科郷土博物館友の会、公益財団法人 碌山美術館友の会、特定非営利活動法人目黒エネコ協会、安曇 誕生の系譜を探る会、あづみの国際化ネットワーク、岩原の自然と文化 を守り育てる会、臼井吉見文学館友の会、ふるさと堀金を楽しむ会、 安曇野・クラムザンル友好会、安曇野市豊科近代美術館友の会、 安曇野市国際交流協会、屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト、 七日市場の歴史を学ぶ会、安曇野市松系道路建設促進議員 連盟、安曇野市日中友好協会 |
| | まとめ(感想・市政に活かせること等) | 政務活動のために研修を活用し、安曇野市政に役立てたい。 |

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後に
まとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

| | | |
|-------|--|--|
| 活動名 | 政務活動に関する資料作成 | |
| 活動区分 | ①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他(文具・事務費) | |
| 活動の目的 | 政務活動のために資料作成をする。 | |
| 活動の概要 | 日時 | 年 月 日 () から 年 月 日 () まで 時 分から 時 分まで |
| | 研修先・主催者等 | |
| | 報告内容・実施したこと。 | 政務活動のために資料作成をした。(文具・事務費) |
| | まとめ(感想・市政に活かせること等) | 政務活動のために作成した資料を活用し、安曇野市政に役立てたい。 |

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

| | | |
|--|--|---|
| 活動名 | 政務活動に関する資料購入 | |
| 活動区分 | ①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他 | |
| 活動の目的 | 政務活動のために資料購入をする。 | |
| 活動の概要 | 日時 | 年 月 日 () から 年 月 日 () まで 時 分から 時 分まで |
| | 研修先・主催者等 | |
| | 報告内容・実施したこと。 | 政務活動のために資料購入をした。 図書 書籍 『土器づくりのムラへの招待—上ノ山窯跡群・葛蒲平窯跡群の発掘調査—』豊科郷土博物館、『豊科町の石造文化財 碑編 文字碑・鎮徳碑・筆塚・記念碑』豊科町教育委員会、『命の木 安曇平の木利史・豊科編』豊科町教育委員会、『善の網』三郷村教育委員会、『りんご村への道』三郷村教育委員会、『安曇野市文書館紀要第1号』安曇野市文書館、『安曇野市の文化財第2集 安曇野の民家 平成28～令和元年度安曇野市民家調査報告書』安曇野市教育委員会、『KURA July 2020』(株)まちなみカトリアリス、『博物館ブックレット1人の一生 安曇野子育て日記』安曇野市郷土博物館、『安曇野文化』安曇野文化刊行委員会、『写真アルバム 安曇の昭和』いき出版、『山菜羹』中島博昭/中島美澄子 文芸社、『こども六法』山崎総一郎弘文堂、『JMOOK よくわかる! Zoom入門』宝島社、『あ、火の見櫓!』平林勇一アラルト、『松本の本 第2号 2020年版』想雲堂、『安曇野文芸 No.41』安曇野文芸の会、『安曇野文芸 No.42』安曇野文芸の会、『ガイドブックこれぞ安曇野 岩原のタカラ』岩原自然と文化を守り育てる会、『1人から始める 議会改革—市民アリスピーが議会を変えた!』ビアンキアンソニー 学陽書房、『福岡市を経営する』高島宗一郎 ケンヤモンド社、『持続可能な地域のつくり方 未来を育てる』と経済の生態系』 |
| まとめ (感想・市政に活かせること等) 政務活動のために購入した資料を活用し、安曇野市政に役立てたい。 | | |

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

デザイン』寛裕介 英治出版、『地域引力を生み出す 観光プランの教科書』岩崎邦彦 日本経済新聞出版社、『「よその」が日本を変える』鎌田由美子 日経BP、『「喜平」がついた奇跡の村』峰竜太 幻冬舎、『こどもホスピスの奇跡 短い生の「最期」をつくる』石井光太 新潮社、『ちくしアリス 新書363 他者を感じる社会学 差別から考える』好井裕明 筑摩書房、『文春新書 1284 知事の実録』片山善博 文藝春秋、『合併のあと 自立のあと 長野県町村の決断』柏企画、『秘蔵の文化遺産 増補 臥雲辰致とカラ紡機—和紡糸・和布の謎を解く』北野進 アグネ技術センター、『世界最高の話し方 100人以上の社長・企業幹部の話し方を変えた! 「伝説の家庭教師」が教える門外不出の50のルール』岡本純子 東洋経済新報社